

## 企画書

### 1 イベントタイトル

2020すみだイベントリレーキックオフイベント

体感せよ！「634日後の世界」～634日かけてつなぐ。スカイツリーと墨田の街～

### 2 日時

平成30年10月29日(月) 午後6時～8時

### 3 場所

東京スカイツリー® 4階北エントランスの一角

### 4 企画背景

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を2年後に控え、ますます観光客が増える墨田区。特に東京スカイツリー®は2012年の設立後、墨田区の新たなシンボル・観光資源として開業6年がたった現在も多くの観光客が訪れている。

一方、設立当初に見込まれた地元商店街等への波及効果は一時的なものに終わり、浅草-東京スカイツリー®間のにぎわいは創出されたものの、その他の区内地域へのにぎわいには繋がっていないという課題がある。

平成29年度に「オールすみだ」で東京2020大会を盛り上げるべく設立した墨田区オリンピック・パラリンピック地域協議会のうち、若い世代の有志により構成される『未来枠』メンバーより、東京2020大会を機に上記課題の解決を図るべく、「スカイツリーの『にぎわい』を街全体の『にぎわい』に」をコンセプトとして、様々なアイデアを検討していく『2020すみだイベントリレーキックオフイベント体感せよ！「634日後の世界」～634日かけてつなぐ。スカイツリーと墨田の街～』が企画された。

本イベントはそのキックオフイベントとして行うものである。

### 5 目的

墨田区が『未来枠』の新たなアイデアのもとに、東京2020大会に向けて動き出すことをPRし、未来枠だけでなく広く一般からもアイデアを募集する。

## 6 内容

## (1) VR(バーチャル・リアリティ)ボクシング体験 【担当】墨田区

東京2020大会において区内で実施される唯一の競技「ボクシング」をPRするべく開発した、VR技術を活用した疑似競技体験。およその所要時間1人あたり3～4分。 VRなど必要物資は区から借用



10/14 スポーツフェスティバル in 東京スカイツリーVOL.4 の出展の様子

## (2) KIMONOPROJECT「ギリシャ」着物展示 【担当】(一社)イマジンワンワールド

東京2020大会をめざし、世界各国の文化・歴史・自然をテーマに描いた206ヵ国(地域)オリジナルKIMONOを制作している(一社)イマジンワンワールドより、「ギリシャ」着物と帯のほか、説明パネル(A3)10枚を展示する。

オリンピック発祥の地として知られる「ギリシャ」の着物には、オリンピックシンボルのファイブリングス等があしらわれており、パネル展示と合わせ、来場者にオリンピック開催の気運醸成を図ることができる。

展示に要する費用(10万8千円(税込))は、地域協議会活動経費より支出



## (3) PRチラシの配布 【担当】千葉大学応援スタッフ

本イベントのPRとして、4階北エントランス付近でチラシの配布を行う。

チラシの印刷は区に依頼

## (4) 『未来枠』イメージ写真の撮影

『未来枠』のコンセプト写真として、東京スカイツリー®フロア350にて窓ガラス越しの墨田区の街並みを背景に撮影を行う。

撮影、撮影に要する資材等は区から借用



フロア350南側エレベーター前の一角を使用想定

## 7 スケジュール

時間帯	内容	場所
16:30	物資搬入 会場設営	東京スカイツリー® 1階 荷捌き場 4階 北エントランス付近
18:00	イベント開始	4階 北エントランス
19:15	一部ブース撤去	
19:45	フロア350へ移動	フロア350
20:00	フロア350にて写真撮影	
21:00	完全撤収	

墨田区、(一社)イマジンワンワールドは車による物資搬入の為、直接、荷捌き場へ集合。入館手続を済ませた後、団体チケットカウンター付近へ。  
その他メンバーは直接、1Fソラマチ広場へ集合

## 8 会場レイアウト

資料2-2～3のとおり

- 9 東武タワースカイツリー(株)への依頼・申請内容等 申請手続きは区に依頼
- (1) イベント実施場所の提供  
東京スカイツリー®4階北エントランスの一角をイベントスペースとして使用することへの許可申請
  - (2) イベント実施に係る物品の借用  
長机×5台 イス×5脚
  - (3) 物資搬入出に係る荷捌き場及び駐車場の使用  
墨田区庁有車(車種:ADバン ナンバー:足立400 の515)  
(一社)イマジンワンワールド所有車  
(車種:FIAT500 ナンバー:横浜535そ・500)
  - (4) 東京スカイツリー®への入館予定者  
臨時入館証発行必要数: 44人分  
【入館予定者内訳】  
墨田区職員:5人 未来枠メンバー:11人  
(一社)イマジンワンワールド:5人 イベント運営補助スタッフ: 23人  
認証パス使用者:4名分(墨田区2、千葉大1、イマジンワールド1)

10 提案者

千葉大学 都築・原・間村

11 事務局

墨田区地域力支援部オリンピック・パラリンピック準備室 佐々木・佐藤

TEL:03-5608-1445 / FAX:03-5608-6934

E-Mail:oly-para2020@city.sumida.lg.jp